

(仮訳)

## グローバルなシステム上重要な保険会社(G-SIIs) リストの2014年更新

2014年11月6日

1. 2011年11月、金融安定理事会(FSB)は、システム上重要な金融機関(SIFIs)に関するシステムリスクとモラルハザードリスクに対処するために一連の政策措置を公表した。2013年7月、FSBは、保険監督者国際機構(IAIS)及び各国当局との協議のもと、IAISによって開発された選定手法を用いて、グローバルなシステム上重要な保険会社(G-SIIs)9社の当初リストを指定し、これら9社のG-SIIsに対して適用される政策措置を特定した。
2. 2013年7月のレポートでは、G-SIIsグループは、新しいデータに基づき、毎年更新され、毎年11月(2014年11月から開始)にFSBにより公表されることが記載されている。また、同レポートでは、2014年に主要な再保険会社に対するG-SIIsの選定及び適切なリスク削減手法について決定が行われることも示されていた。
3. IAISは、毎年実施するG-SIIsの選定作業の結果をFSBに提出した。これに従い、FSBは、IAIS及び各国当局と協議し、2013年にG-SIIsに選定された9社を、2014年版G-SIIsとして選定し、選定手法の更なる開発を行うまでの間は、再保険会社をG-SIIsの選定対象とする取扱いの延期を決定した。
4. IAISは、2015年11月までに、元受保険、再保険及びグローバルな保険会社が行うその他金融活動の全てに対し適切に対処できるようにするため、必要に応じて、G-SIIsの選定手法の更なる開発を行う予定である。改定されたG-SIIsの選定手法は2016年から適用される予定である。
5. IAISは、FSBの2013年7月のプレスリリースに記載されているように、2015年末までに開発予定の「より高い損失吸収力の義務付け」(HLA)を含む、G-SIIsに対して適用される政策措置の更なる開発を続け、そして、それらの政策措置は、更に開発された選定手法と最も直近の利用可能なデータに基づき、2017年11月に選定されるG-SIIsに対して、2019年1月から適用されるものである。IAISは、2014年10月23日、「より高い損失吸収力の義務付け」(HLA)を求めるための基礎として、非保険事業を含むG-SIIsの行う全てのグループ活動に適用される基礎的資本要件(BCR)を公表した。また、BCRは、その「より高い損失吸収の義務付け」(HLA)を求めるための基礎としての役割を、リスクベースかつグループワイドな国際資本基準(IGS)が最終化した際に、IGSに置き換えられる見込みとなっている。

## 2014 年 G-SIIs 選定作業の結果として特定されたG-SIIs

(アルファベット順)

Allianz SE

American International Group, Inc.

Assicurazioni Generali S.p.A.

Aviva plc

Axa S.A.

MetLife, Inc.

Ping An Insurance (Group) Company of China, Ltd.

Prudential Financial, Inc.

Prudential plc